

## 存在感のある地域のリーディングサロンを目指したい

### 有限会社エスティ・田中裕介さん

海辺にたたずむ、青と白を基調にした外観が美しいヘアサロン、ルルーディーを経営する有限会社エスティ。代表取締役社長の田中裕介さんは、経営に大切なのは何よりも「人」だといいます。第三者承継して4年目に入った今、函館という場所で目指すビジョンについてお話をうかがいました。

#### ■事業内容について教えてください

1990年に創業した35期目の会社で、私が第三者承継して4年目になります。函館でヘアサロン「ルルーディー」を運営しており、今後、同じ建物内に入っているエステサロンの運営も行っていく予定です。

ルルーディーは海の前のもり地を取得し、ゼロから建てました。スタッフは現在11人、春には更に増える予定です。1店舗でこれだけスタッフの数が多い美容院は珍しいのですが、人が多いことは、店が活気づく大切な要素だと思っています。居酒屋のように活気のある店舗、髪を切るだけではなく、「ルルーディーに行きたい!」とっていただけるような店舗を目指しています。

#### ■函館市はどのようなまちでしょうか？

少子高齢化が進んでおり、北海道でも人口減少率は1位です。函館は独特の文化があって、外からは入りにくいと言われることがありますね。私は小さな器の中で競争したくないので、できるだけ外部の人や異業種の人と交流するようにしています。

#### ■今後、どのような人材がほしいと思いますか？

経営の3原則は人・モノ・金。最近はその間に情報が加わりますが、私はすべてにおいて「人」が要だと思っています。私が欲しいのは「美容師になりたい人」ではなく、「ルルーディーで働きたい人」。実は、今の11名のスタッフのうち5名は元々、ルルーディーのお客さんです。「ここで働いている人が輝いているから」と、入社してくれた子もいます。私は働く人が幸せでないとお客さんも幸せにできないと考えていますし、ルルーディーに入ったから美容師になる、で良いと思っています。

#### ■外部人材の活用についてはどう考えていますか？

美容業界ではフリーランス、個人事業主として店舗と契約を結んで業務委託として働く形態が多いのですが、それでは自分の理想の店舗が作れないと思い、事業承継のタイミング

であえて業務委託方式を廃止しました。現在ではスタッフ全員が社会保険のある社員雇用です。

また、弊社のスタッフは8割が女性です。子どもが小さくて短時間しか勤務できなかったり、週末の出勤ができなかったりすると、美容師としての勤務は難しいかもしれませんが、バックオフィスでなら活躍できるかもしれない。そんな思いから現在は外部人材の活用よりも自社での教育、内製化を重視しています。例えば、オンラインショップの運営や補助金の申請などは外部の人材を雇えば早いかもしれませんが、自社でできるようになると本人のモチベーションアップにもつながりますし、スタッフ同士の刺激にもなると考えています。

#### ■どのような美容院を目指していますか？

20 数万人の規模のまちは人と人がつながりやすく、良くも悪くも口コミの影響力が大きい特徴があります。弊社では大手の予約サイト等は一切利用していませんが、それも目の前のお客さんに対して良い仕事をすれば、リピートにつながるだけでなく、新たなお客さんも連れてきてくれると信じているからです。

地方都市で輝くためには、地域のリーディングサロンでないと難しい。自分たちが何か事を起こすと、周りが増えるくらいの存在感があってよいと思っています。今後はエステサロンの運営やカフェにもチャレンジしたい。田舎にフィットしているけれど、都会に負けていないサロンでありたいと思っています。

【企業 HP】 <https://www.luluwdy.com/>